

令和5年度 道徳授業地区公開講座 2023.10.07

講師に 山本恒安さん【車いす代表監督】（日本肢体不自由者卓球協会）
渡邊 剛さん【車いす選手】（シスコシステムズ合同会社）
佐藤泰巳さん【立位の選手】（スパーク・アセット・マネジメント株式会社）
の3名をお招きして実施しました。

【1校時：3年生の道徳から】

渡邊選手と佐藤選手には学年毎に体育館各1時間ずつ合計3時間生徒に向けて講演と実演をして頂きました。はじめの自己紹介で感じたお二人に共通していることは「思い立ったらすぐ行動する」「諦めない」「ポジティブ思考」と感じました。ユーモアを交えながら明るく楽しくお話しを進めてくださいました。

講演で印象的だった言葉に、佐藤選手の「笑われるくらいでっかい夢を持つ」、渡邊選手の「過去の自分の経験や努力、友達が今の自分の財産になっている」等、中学生にとって今の自分と向き合う素晴らしいお話でした。

その後、生徒との実演（対戦）では時に生徒を励まし、卓球部の生徒と対決（ガチ?）していただきました。卓球部の生徒もとても上手く、両選手ともびっくりされていました。

生徒の質問コーナーでは、Q印象に残った国 A「フィンランド」Q障害者の方に接するとき気をつけること A「肢体不自由者に対しては普通に。日頃お年寄りや、小さいお子さん連れのお母さん全員に声をかけないと思います。困っている様子を察したときに声をかけるのが良いと思います。」などの的確な回答をしてくださいました。

最後の代表生徒のお礼の言葉を聞かれているときもとても嬉しそうに聞かれているのが印象的でした。素晴らしい講演をしてくださった3名の講師の先生と関係団体の皆様に改めて感謝申し上げます。

